

第22回茨城県統計グラフコンクール

の審査にあたって

第22回茨城県統計グラフコンクール審査員

水戸●教育事務所指導主事 石川 敏夫

本年度の応募総数は、1,171点、参加校は180校である。総数においては昨年度の倍近く、新たに参加した学校も53校を数え、統計についての理解、関心が県内各地に急速に高まったことがうかがわれ、まことに喜ばしいことである。

応募作品は、いずれもグラフ作成への意欲と指導にあたった先生方の統計教育についての熱意がよく表われており、すぐれたものが多かった。

審査にあたっては、次の観点をあげて慎重に行なった。

1. 主題の選び方はどうか。
ねらいがはつきりしているか。何を訴えようとしているか。
2. 統計資料はどうか。
信頼性、妥当性はどうか。最新の資料か。
3. 作図の技法はどうか。
グラフの種類は適切か。作図の基本をふまえているか。
4. 色彩はどうか。
コントラストよく、人目をひきやすいか。
5. 発達段階に即しているか。
学習した知識、技術をじゅうぶんにいかしているか。

その結果、多数のすぐれた作品が選ばれた。

入選した作品のうち、「中学生の海外旅行熱」は、身近な問題を最近の海外旅行熱と結びつけて調査した統計資料をもとに、中学生の限らない夢を、あかるい色調で端的に表現しており、見る人に現代中学生気質の一面を知らせるほほえましい作品であった。

「わかさぎはとれなくなつた」は霞が浦近辺の子どもが、わかさぎの漁獲高の急激な減少に目をむけ、茨城県

内水面水産試験場の資料をもとにグラフ化したもので、公害問題、漁法などいろいろな問題を考えさせるものであつた。特に、禁漁期を「とつてはいけない月」として表現した技法はみごとである。

そのほか、「農家の出かせぎ」「商店街の交通量」「躍進する鹿島開発」などは、農村問題、交通問題、地域開発などの大きな問題に焦点をしばつてとらえ、統計による真実の表現と解決への示唆を与えているすぐれた作品であつた。

また、「きれいなたべもの」「雨のすくなかつた夏休み」「生きがいとは」などは、日常の生活を科学的にとらえようとするもので、統計が生活化していることを示す作品であつた。

理科の実験、観察を主題に選んだものは、毎年、非常に多いが、資料の整理のしかた、仮説の立て方にやや飛躍があるなど難点のあるものが少なくない。グラフ化の前に、資料を集める、まとめる過程をしつかりおさえた研究をたいせつにする必要があろう。

次に、先生方にひとこと。指導にあたっては、単に、文字やグラフに手を加えるというだけでなく、統計教育のすべての過程を重視し、あつめる、まとめる、よみとる（訴える）段階に即して、子どものアイデアを生かすように配慮してほしい。

また、作品の中には、主題とグラフの関係が不明確なもの、凡例や単位の記されていないもの、大きさが規格外のものなどいくつかみられたが、これらは指導に際して、じゅうぶんにおさえてほしいことである。

◇ 11月の主な行事 ◇

- 5日 第13回茨城県統計大会
- 8～10日 全国物価統計調査
- 10日 統計調査員研修会
- 17日 第23回全国統計大会
- 30日 市町村統計主管課長会議

■ 物価調査員研修会終わる ■

調査員の資質の向上と調査員相互の情報交換および親睦を兼ねて小売、消費者両物価調査員を対象として下記のとおり研修会を開催した。

1. 日時 9月10日, 11日
2. 場所 東茨城郡大洗町 大洗閣
3. 講師 総理府統計局経済統計課 松井事務官
茨城県民室 富田副参事

当日は、調査員、市町村担当者等約30人が参加し、田口県統計課長のあいさつ、自己紹介、そして、両講師から「消費者行政」、「暮しと物価」に関し講演があり、続いて古河市の中島、日立市の城地両調査員の体験発表が

あつた後、これをテーマに座談会を行ない数多くの事例について話し合いを行ない夕刻遅くまで熱心な研究討議がなされた。

翌第2日は田口課長から身近な統計の現状についての話があつて行事の幕を閉じた。

何分、同質の調査を行なう県下の調査員が一堂にしかも一泊して文字通り膝を交じての研修会ということは全く初めての試みであり、会の目的の成果はもちろん、お互い懇親の場としても意義深いものがあつた。今回の試みを大切にして、来年度も行なわれるこの会を更に充実した催しであるよう今から心がけてゆきたいと考える。

■ 第13回茨城県統計大会 ■

第13回茨城県統計大会は、茨城県と茨城県統計協会の主催により、昭和46年11月5日（金）午前10時から、水戸市千波町の茨城県立県民文化センター大ホールで開か

れます。この大会の行事としては、統計調査功労者および県統計グラフコンクール入選者の表彰、研究発表、大会宣言、アトラクション等が行なわれます。

■ 第23回全国統計大会 ■

第23回全国統計大会は、全国統計協会連合会の主催により、昭和46年11月17日（水）、愛媛県松山市松山市民会館で開かれます。この大会の行事としては、統計調査

功労者等の表彰、議事、パネルディスカッション、大会宣言、記念講演等が行なわれます。

■ 昭和46年版 茨城県勢要覧 ■

予約受付中です

さらに内容が充実しました。お申込みはお早めに！

1 定 価
450円

2 配付予定
1月中

3 申込み先
水戸市三の丸1-5-38
茨城県統計課内
茨城県統計協会
TEL 0292 (2) 5505